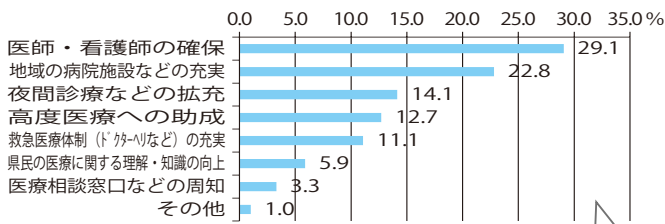


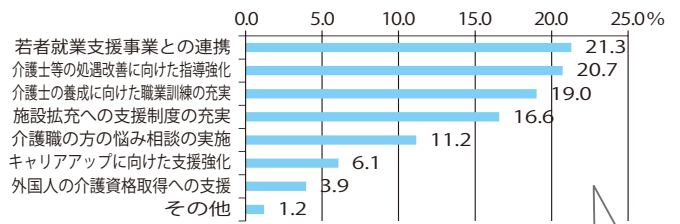
～福祉～

Q. 医療に関して行政が取り組むべき施策（2選択）



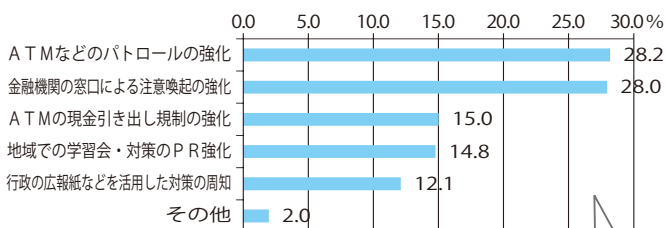
「医師・看護師の確保」が最も高く3割近い値を示し、これに「地域の病院施設などの充実」が続きます。今後、益々高齢化が進む現状を踏まえ、地域医療体制の整備強化を求めていることがうかがえます。

Q. 介護・福祉サービスの改善のため必要な行政施策（2選択）



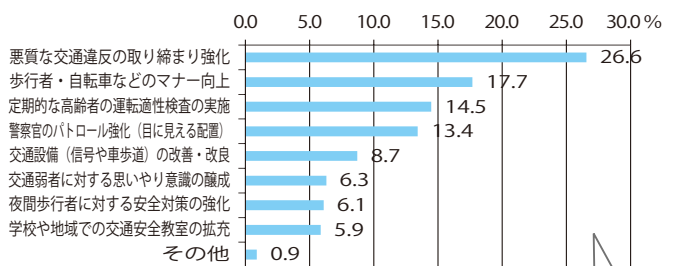
「若者就業支援事業との連携」が最も高く、「介護士等の処遇改善に向けた指導強化」「介護士の養成に向けた職業訓練の充実」など、介護の担い手としての若者支援と、処遇改善への適切な指導を求めていることがうかがえます。

～防犯～ Q. 振り込め詐欺の対策で強化すべきこと（2選択）



「ATMなどのパトロールの強化」「金融機関の窓口による注意喚起の強化」の2項目がほぼ同率で高い値となっており、周りのサポートにより水際で被害を食い止める対策が有効であるとの考えがうかがえます。

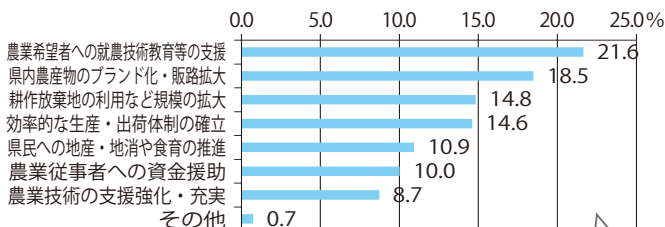
～喫緊の課題～ Q. 交通事故削減に向け必要な施策（2選択）



「悪質な交通違反の取り締まり強化」が最も高い値となっていますが、それに次いで、「歩行者・自転車のマナー向上」も求められています。

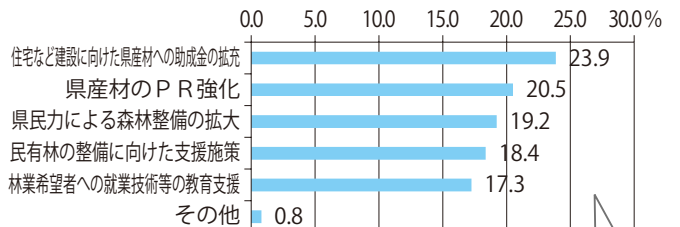
～農林業～

Q. 農業の活性化のために必要だと思うこと（2選択）



「農業希望者への就農技術教育等の支援」、「県内農産物のブランド化・販路拡大」など、新たな農業従事者への支援と、農産物の販路の開拓が求められていることがうかがえます。

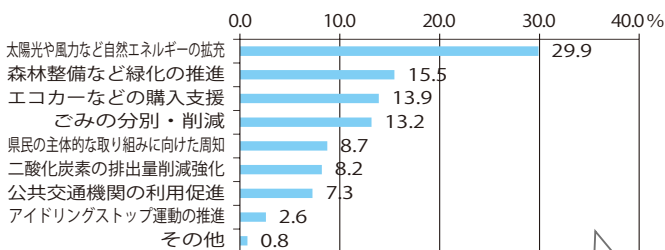
Q. 林業再生に向け重点的に取り組むべきこと（2選択）



「住宅など建設に向けた県産材の助成金の拡充」が最も高く、県産材の助成支援等により消費拡大をはかることが林業活性化につながるの思いがうかがえます。

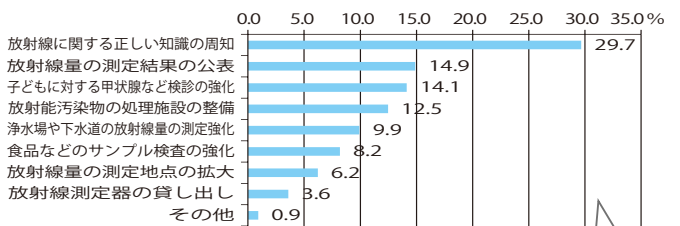
～環境～

Q. 行政が行う地球温暖化防止策（2選択）



「太陽光や風力など自然エネルギーの拡充」が、温暖化防止策として最も期待が高い値となりました。

Q. 放射能に対する行政の重要な取り組み（2選択）



「放射線に関する正しい知識の周知」が最も高く、「放射線量の測定結果」は現在、HP等により情報発信されていますが、より広範な周知を求めていることがうかがえます。